

【ニュースリリース】

25周年の節目を迎える アジア最大級の環境総合展!!

2016 NEW 環境展 2016 地球温暖化防止展

5月24日～27日・東京ビッグサイト(東1～6ホール・屋外会場)

AI(人工知能)制御の廃棄物選別ロボット実演! バイオマスは発電&熱利用の次世代へ!
資源リサイクルの効率向上、コンプライアンス強化、再生可能エネルギーによる地方創生

環境関連専門紙誌(循環経済新聞、廃棄物、地球温暖化、他)を発行する日報ビジネス(株)は、5月24日(火)～27日(金)の4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区有明)で「2016NEW 環境展」「2016 地球温暖化防止展」を開催します。

1. 新たに自治体エリア、猛暑対策コーナーを新設!! 目的に応じた14エリアと3コーナーで展開!!
2. 全国・世界から出展社632社・2248小間が集結! 環境ビジネスの最新技術を一挙紹介!!
※自治体8団体69小間/海外9ヶ国29社34小間が出展。アジア最大級の環境総合展!!
3. 昨年実績16.7万人。4日間で来場者20万人を目指します。

2016NEW 環境展 『安心安全の廃棄物処理・環境対策、資源市場激変に対応するリサイクル』

食品廃棄物の不適正処理が大きな波紋を呼んでいます。

2016NEW 環境展では、食品廃棄物の安心安全なシステムや機器を紹介するほか、リサイクルに必要な不可欠な破砕機・粉碎機、選別機の最新型が多く出展され、AI(人工知能)制御の廃棄物選別ロボットシステムが実演されます。また、高度な光学選別機やコストパフォーマンスが高い比重差選別機などが揃います。世界的な資源市場の激変、人手不足に対して抜本的に効率を向上しようというニーズに応えます。

最新の廃棄物処理・リサイクル管理システムや水・大気・土壌などの環境保全技術も出展されます。処理経路の管理・追跡や法令順守の対策強化に役立つものになるでしょう。



2016 地球温暖化防止展 『COP21・パリ協定「世界の気温上昇を2℃未満に抑える」取り組みを進める技術』フォーラムを開催!



2016 地球温暖化防止展では、バイオマスなど再生可能エネルギーの利活用や遮熱・熱中症対策など、省エネルギーに関する多彩な技術・サービスの出展があります。近年盛り上がりを見せている木質バイオマス分野では、採算がとれる適正な規模での発電設備、熱回収を目的とするボイラーなど新しい動きに対応する技術が出展します。木質やもみ殻、家畜ふん尿、食品廃棄物などを地域地産のエネルギー産業を育成するニーズに応えます。